

●山本伸裕（やまもと・のぶひろ）

【専門】

日本倫理思想史
初期大乘仏教
生命倫理学

【所属学会】

日本倫理学会会員
日本思想史学会会員

【略歴・教育活動】

東洋大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程単位取得退学
東京大学文学部思想文化学科倫理学専修課程卒
親鸞仏教センター嘱託研究員（2007年3月まで）
親鸞仏教センター研究員（2010年3月まで）
東京医療保健大学非常勤講師（～現在）
東京大学東洋文化研究所特任研究員（～現在）
博士（文学）大谷大学（2011年）
聖心女子大学大学院非常勤講師（2013年3月まで）

【研究業績】

I. 著書

1. 佐藤正英監修、甲田烈、山本伸裕『手にとるように哲学がわかる本』（かんき出版、1999年12月）
2. 山本伸裕『「精神主義」は誰の思想か』（法蔵館、2011年6月）
3. 安富信哉編、山本伸裕校注『清沢満之集』（岩波文庫、2012年4月）
4. 山本伸裕『他力の思想』（青灯社、2013年6月）

II. 研究論文

1. 「ナーガールジュナにおける言語活動の意義～prapanca と prajnapiti～」(『東洋大学大学院紀要』第34集、東洋大学大学院、1997年3月)
2. 「涅槃が bhava でないと言われるのはなぜか～中論における涅槃と bhava の関係～」(『東洋大学大学院紀要』第36集、東洋大学大学院、1999年3月)
3. 「『中論』における「信」の位相」(『東洋大学大学院紀要』第37集、東洋大学大学院、2000年3月)
4. 「清沢満之の靈魂論」(『現代と親鸞』第12号、親鸞仏教センター、2007年6月)

5. 「学問的真理と宗教的真理の関係や如何～清沢満之の「宗教哲学」を中心に～」(『現代と親鸞』第15号、親鸞仏教センター、2008年6月)
6. 「清沢満之における「深信」の構造」(『倫理学年報』58集、日本倫理学会、2009年3月)
7. 「清沢満之における「他者」理解」(『現代と親鸞』第17号、親鸞仏教センター、2009年3月)
8. 「清沢満之における生命観と倫理観」(『死生学研究』第11号、東京大学大学院人文社会系研究科グローバルCOEプログラム「死生学の展開と組織化」、2009年3月)
9. 「精神主義はだれの思想か～雑誌『精神界』と暁烏敏～」(『日本思想史学』第41号、日本思想史学会、2009年9月)
10. 「雑誌『精神界』所収論文をめぐる諸問題～「他力の救済」「我信念」を中心に～」(『現代と親鸞』第20号、親鸞仏教センター、2010年6月)
11. 「真宗的生命観とその思想的展開—暁烏敏の事例(『死生学研究』第16号、東京大学大学院人文社会系研究科グローバルCOEプログラム「死生学の展開と組織化」、2011年10月)
12. 「龍樹の「空」思想から親鸞の「方便」論へ—「戲論」prapancaと「智度言」prajnapitiとの差異について—」(『東洋文化研究所紀要』第160冊、2011年12月)
13. 「「精神主義」の挫折—真宗ルネサンスのために—」(『東洋文化』第92号、2012年3月)
14. 「仏教と倫理～「他力」に基づく「倫理」のありようを考える～」(『倫理学年報』63、日本倫理学会、2012年8月)

Ⅲ. 口頭発表

1. 「龍樹の描く自性観念形成プロセス～Ratnavaliを中心に～」(第56回日本宗教学会学術大会、1997年9月)
2. 「何故涅槃は不生不滅なのか～中論に於ける bhava と涅槃の関係～」(第57回日本宗教学会学術大会、1998年9月)
3. 「龍樹教学における「信」の可能性」(第58回日本宗教学会学術大会、1999年9月)
4. 「べてるに学ぶ《おりていく》生き方」(東京大学大学院人文社会系研究科21世紀COEプログラム『死生学の構築』シンポジウム、2004年11月)
5. 「清沢満之の宗教道徳論」(日本倫理学会第57回大会、2006年10月)
6. 「清沢満之と靈魂」(日本思想史学会2006年度大会、2006年10月)
7. 「清沢満之の他者理解」(日本倫理学会第58回大会、2007年10月)
8. 「清沢満之における「深信」の構造」(日本倫理学会第59回大会主題別討議「親鸞における信をめぐる」、2008年10月)
9. 「仏教と倫理～「他力」に基づく「倫理」のありようを考える～」(日本倫理学会第63

回大会主題別討議「仏教思想の倫理的可能性」、2012年10月)

10. 「清沢満之と浩々洞の人々」(日本思想史学会パネルセッション、「清沢満之とその彼方～「精神主義」研究の現在」、2012年10月)

11. 「「精神主義」の誕生～清沢満之と浩々洞の人々～」(「「精神主義」研究を問い直す、「仏教と近代」研究会第三回例会、2012年11月)

IV. 書評・その他

1. 「甦れ！叡智～大乘仏教に学ぶ言葉と行為の哲学～」(『中外日報』2004年1月29日付、2004年1月)

2. 「学問の言葉は宗教を語り得るか」(『公共的良識人』244号、2012年3月)

3. 「書評 大谷栄一著『近代仏教という視座—戦争・アジア・社会主義』」(『日本思想史学』第44号、2012年9月)

4. 「著者から読者へ～岩波文庫、安富信哉編『清沢満之集』」(『週刊読書人』2012年8月3日号)

【受賞歴】

1. 田村芳郎賞 (2000年3月)

2. 第二回中外日報学生懸賞論文大賞 (2004年1月)